

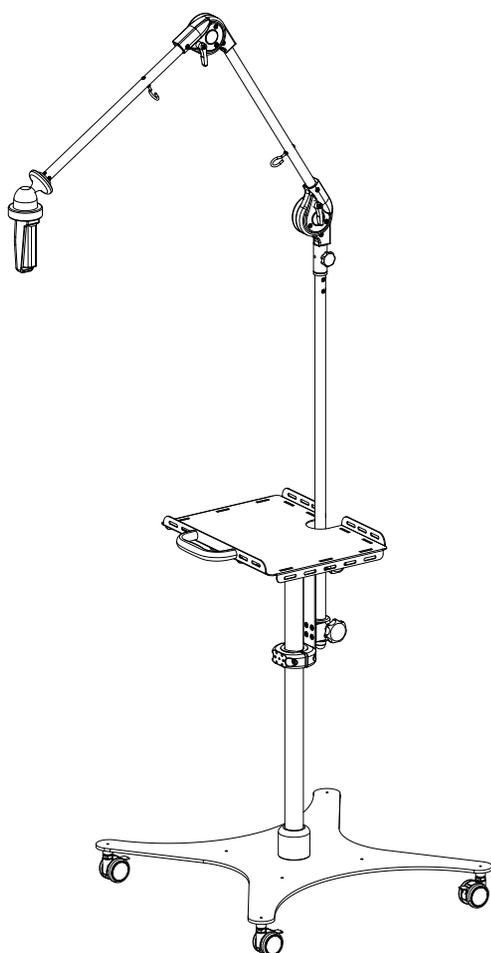
取扱説明書

モバイルアームスタンド2

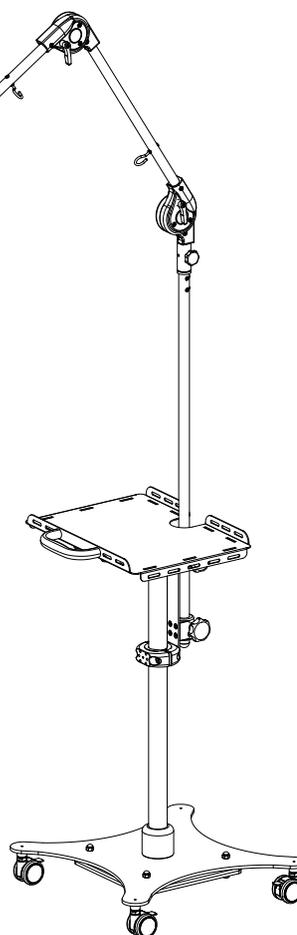
型番

FFP-MAS2-01

FFP-MAS2-02



FFP-MAS2-01



FFP-MAS2-02

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
- 特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
- お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

目次

■ 安全上のご注意	1 - 2
■ 製品概要	3
■ 梱包内容	3
■ 「キャスター」のロックについて	4
■ 「アーム取付パイプ」の高さ調整について	4
■ 「カメラ用アーム」と「ジョイスティック雲台」の可動について	5
■ 「棚板」への機器の搭載について	6
■ 「コーナーゴム」の取り付けについて（オプション）	6
■ 「バスケット」の取り付けについて（オプション）	7
■ 保証書	8

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次の表示で区分しています。

 警告 この表示の欄は「死亡または重症を負うことが想定される危害の程度」です。	 注意 この表示の欄は「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。
---	---

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 この絵表示は、絶対にしてはいけない「禁止」内容です。	 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。	 この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
 この絵表示は、指に気をつけていただきたい「注意」内容です。	

⚠ 警告

- | | |
|---|---|
| <p> スタンドには、付属のアーム以外は、取り付けないでください。それ以外のアームを取り付けると、アームの落下やスタンドの転倒などによる破損、けがの原因となります。</p> <p> アームの設置後は、メンテナンス時以外にネジをゆるめたり、はずしたりしないでください。転倒やアームの落下などによる破損、けがの原因となります。</p> <p> 本製品の改造・変更は行わないでください。転倒やアームの落下などによる破損、けがの原因となります。</p> | <p> アームは、本製品のスタンド以外は、取り付けないでください。それ以外のスタンドに取り付けると、転倒やアームの落下などによる破損、けがの原因となります。</p> <p> 壊れた部品を使用しないでください。本製品の転倒やアームの落下などによる破損、けがの原因となります。万一、部品が壊れた場合には販売店にご相談ください。</p> <p> やわらかい床面や傾いたところなど不安定な場所に設置しないでください。本製品の転倒やけがの原因となります。</p> |
|---|---|

⚠ 注意

- | | |
|--|--|
| <p> 本製品の設置については、販売店や工事店にご相談ください。お客様による工事は一切行わないでください。本製品や機器の破損、けがの原因となります。</p> <p> 安全確保のため、ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。</p> | <p> アームを取り付ける際や可動させる際は、周囲の状況を確認してから行ってください。アームが当たって破損、けがの原因となります。</p> |
|--|--|

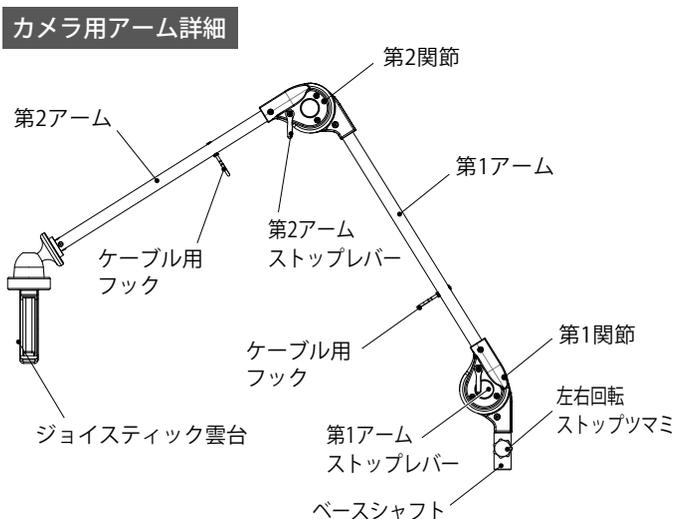
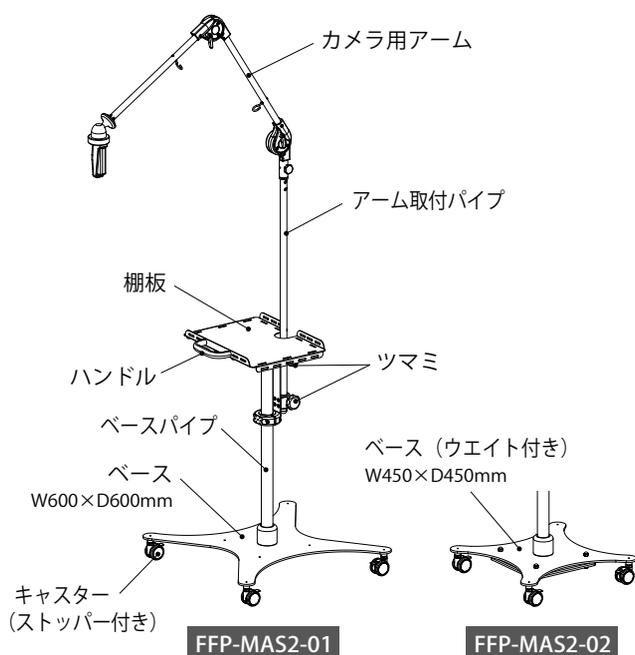
本製品は生産より出荷に至るまで厳重に検査しておりますが、万一製品に破損またはご使用に支障をきたす場合は、誠に恐れ入りますが購入先または下記宛先までお問合せください。

日本フォームサービス株式会社

電話：03-3636-0011(代表) ホームページ：<http://www.forvice.co.jp> メール：info@forvice.co.jp

製品概要

モバイルアームスタンド2



アーム可動域：第1関節 90° 第2関節 170°
 ※ 搭載可能カメラ質量：1.0Kg (FFP-MAS2-01)
 : 0.7Kg (FFP-MAS2-02)

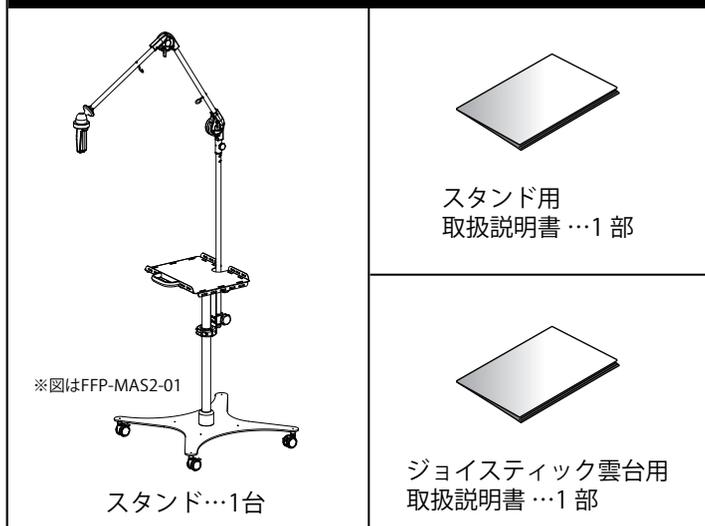
FFP-MAS2-01とFFP-MAS2-02の違い

ベース形状 / スタンド本体の質量 / 搭載可能なカメラ質量が違います。※使い方やオプションの取り付け方などについては同様になります。

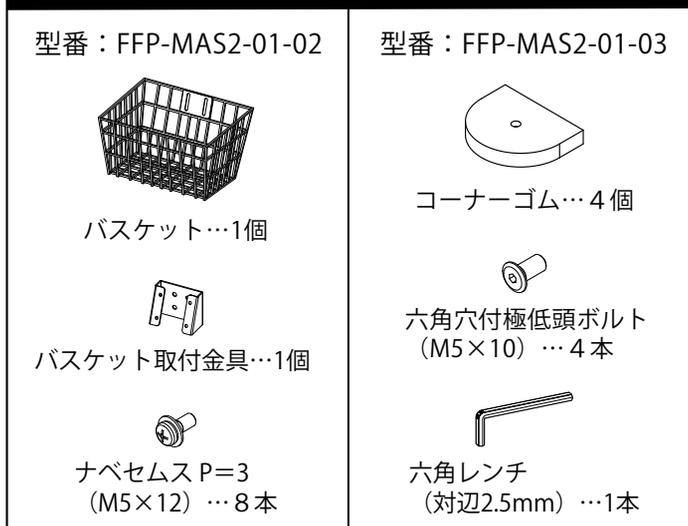
型番	FFP-MAS2-01 / FFP-MAS2-02
質量	約21.0kg / 約24.0kg

梱包内容

部品、付属品



オプション

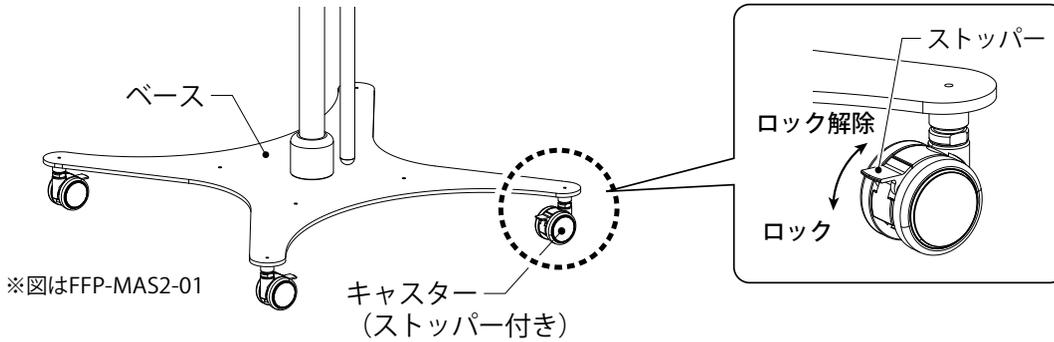


※カメラや接続ケーブルなどは本製品には含まれておりません。

※六角レンチ (対辺 2.5mm) 以外の工具は付属しておりませんので、お客様や設置する方でのご用意となります。

「キャスター」のロックについて

「アーム取付パイプ」や「カメラ用アーム」の可動を行う前に4箇所の「キャスター」のストッパーをロックをして、安定した状態で作業を行ってください。



❗ 移動時以外は、キャスターをロックしてください。地震などの揺れで、本製品が自走して破損やけがの原因となります。

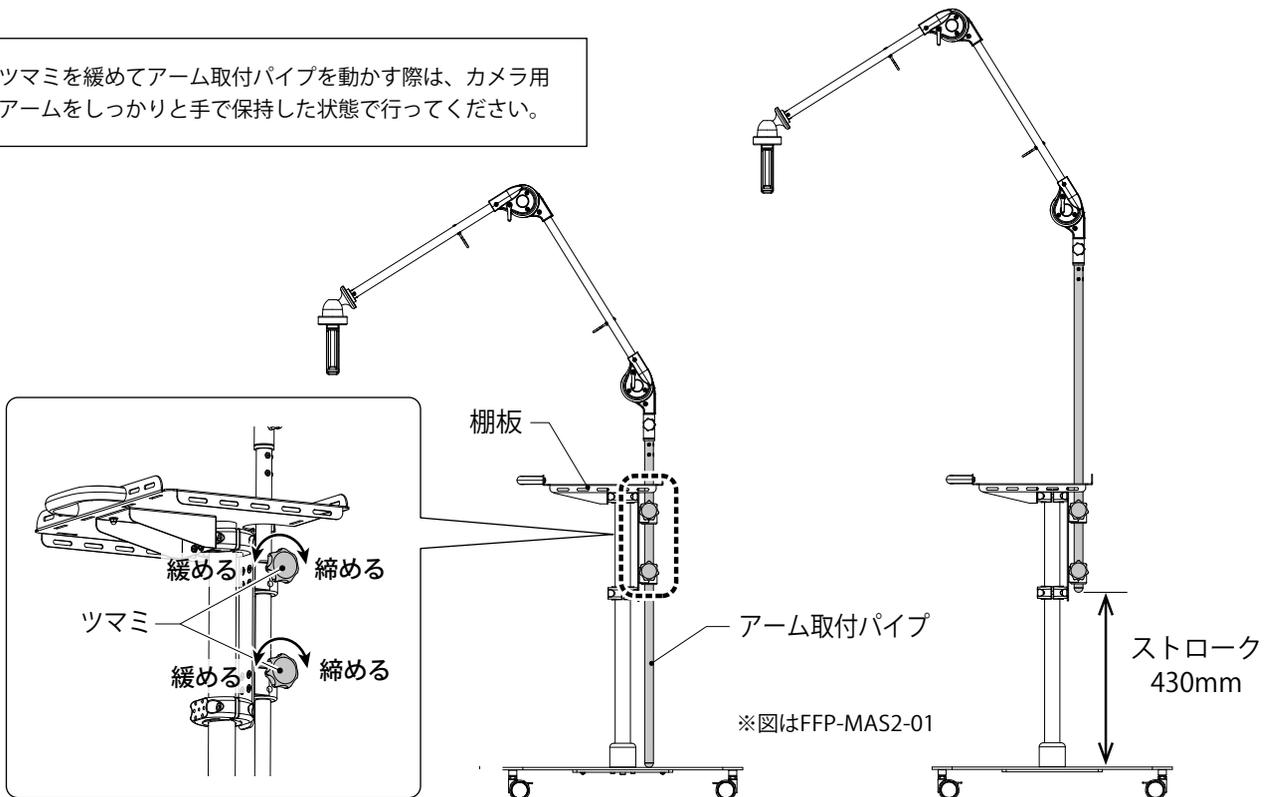
⊘ やわらかい床面や傾いたところなど不安定な場所に設置しないでください。本製品の転倒やけがの原因となります。

「アーム取付パイプ」の高さ調整について

「棚板」の後方右側に付いている2つの「ツマミ」で「アーム取付パイプ」の高さを調整してください。

出荷時は「アーム取付パイプ」が一番下に下げられた状態で固定されていますので、2つの「ツマミ」を締める/緩めることで高さを使用に適した高さに調整してください。パイプのストロークは430mmです。

❗ ツマミを緩めてアーム取付パイプを動かす際は、カメラ用アームをしっかりと手で保持した状態で行ってください。

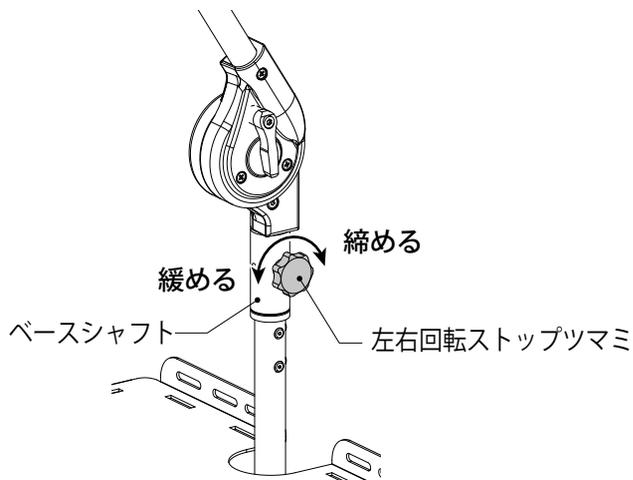


⊘ アーム取付パイプは、最大ストローク (430mm) 以上動かさないでください。パイプが外れて転倒による破損、けがの危険性があります。

❗ アーム取付パイプを可動した後は、2つのツマミを必ず締め付けてください。アームの落下による破損、けがの危険性があります。

「カメラ用アーム」と「ジョイスティック雲台」の可動について

- 「カメラ用アーム」には、フリーストップ機能がついています。片手でアームを自由に動かして、お好きなところで止めることができます。
- 「カメラ用アーム」の左右回転は、「ベースシャフト」に付いている「左右回転ストップつまみ」を緩めた状態で行うことができます。位置が決まったら「左右回転ストップつまみ」を締めて回転を固定してください。

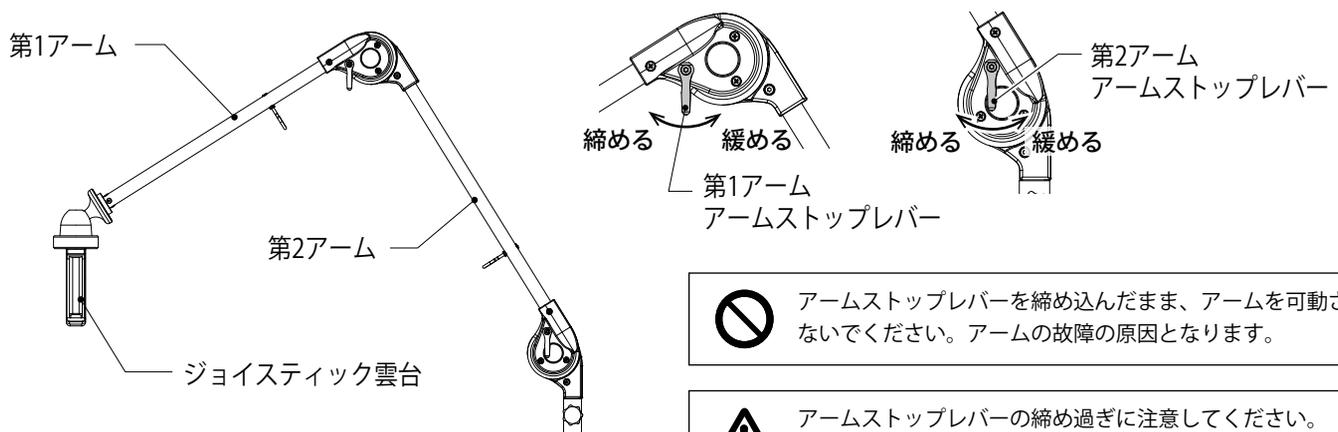


アームを左右回転した後は、つまみを必ず締め付けてください。アームの落下による破損、けがの危険性があります。

- アームの関節部は、下図のように可動します。



- 「第1アーム」と「第2アーム」には、「アームストップレバー」が付いています。「アームストップレバー」を締め付けることにより、アームの位置を固定することができます。



アームストップレバーを締め込んだまま、アームを可動させないでください。アームの故障の原因となります。

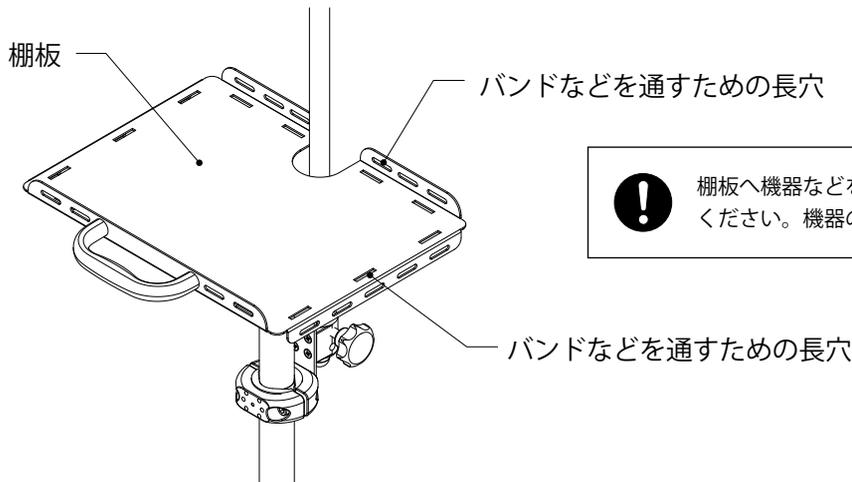


アームストップレバーの締め過ぎに注意してください。レバーの破損の原因となります。

- 「ジョイスティック雲台」の取り扱いについては、付属しているメーカーの取扱説明書を参照してください。

「棚板」への機器の搭載について

「棚板」へ機器などを搭載した場合は、「棚板」に開けられた長穴を利用して市販の「マジックバンド」などをご購入の上、落下防止対策を行ってください。



棚板へ機器などを搭載した場合は、必ず落下防止対策を行ってください。機器の落下による破損、けがの危険性があります。

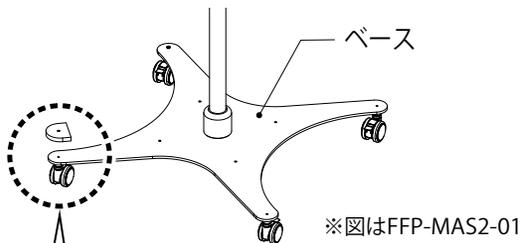
「コーナーゴム」の取り付けについて

オプション

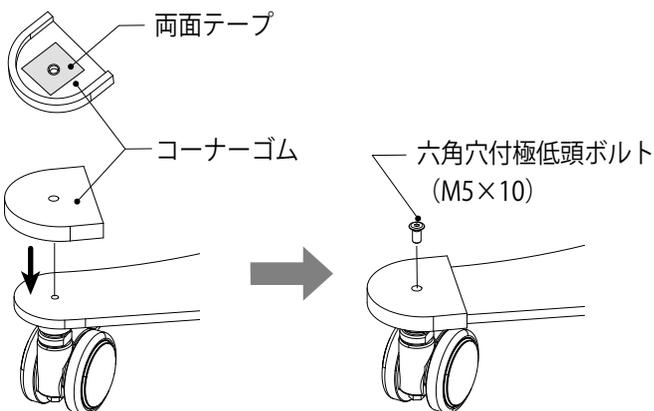
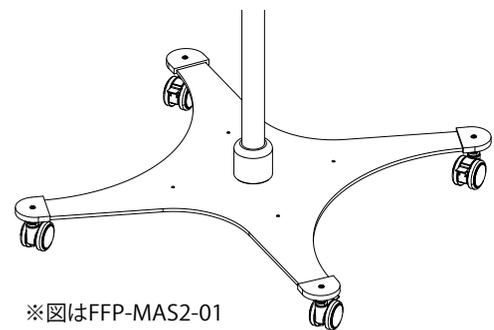
「ベース」の4箇所に「コーナーゴム」を取り付けることができます。下図のように付属の「六角穴付極低頭ボルト (M5×10)」で取り付けてください。その際、「コーナーゴム」の内側(「ベース」と接する面)に両面テープが貼られていますので、剥離紙を剥がして「ベース」にしっかりと貼り付けた状態でボルトを取り付けてください。

使用する工具

六角レンチ (対辺 2.5mm)



4つのコーナーゴムが取り付けられた状態



※ベースとコーナーゴムの取付穴をしっかりとあわせて貼り付けてください。



コーナーゴムをしっかりと固定するため、必ず両面テープを貼り付けるようにしてください。

「バスケット」の取り付けについて

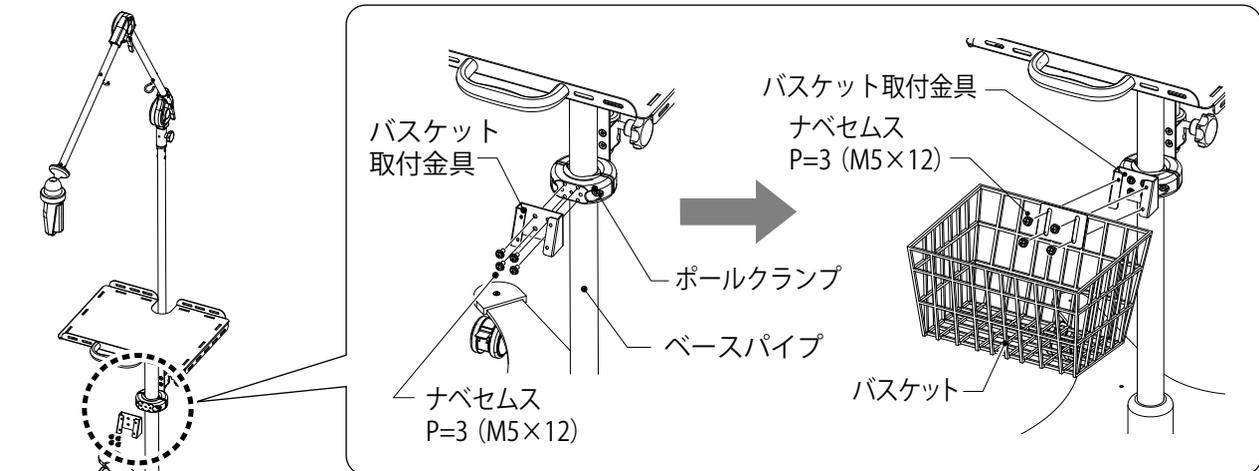
オプション

「スタンド」に「バスケット」を取り付けることができます。

使用する工具

プラスドライバー

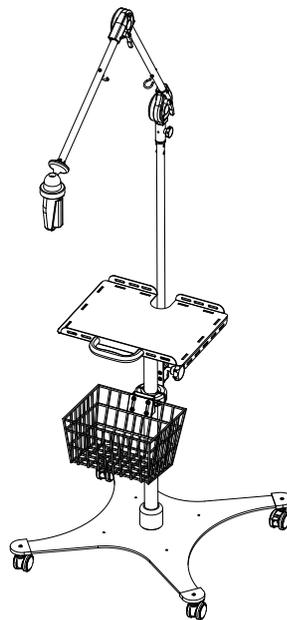
1. 「ベースパイプ」に取り付けられている「ポールクランプ」に付属の「ナベセムス P=3 (M5×12)」で、「バスケット取付金具」を取り付けてください。
2. 「バスケット取付金具」に付属の「ナベセムス P=3 (M5×12)」で、「バスケット」を取り付けてください。



※図はFFP-MAS2-01



バスケットはバスケット取付金具に、バスケット取付金具はポールクランプに確実に取り付けてください。バスケットの落下による破損、けがの危険性があります。



バスケットを取り付けた状態